



マンション等の大規模修繕工事中は、外壁清掃や塗装の為、足場を組み作業を行う。足場が立つと言うことは防犯面から考えると外部からの進入を容易くさせ、常駐の防犯カメラだけではフォローすることが困難になる。この建物は都心繁華街に面している為、正面口は飲食店舗が連なり足場も3階屋上部分から建てているので特に問題が無かったが、裏口は人通りも少なく地面から直接足場が組まれているので、クライアントもそこを危惧していた。

狭い足場上での配線作業は設計図に基づく寸法取りと、綿密な打ち合わせ、熟練の作業が求められる。



ビケ足場(くさび緊結式足場)にセットするために加工した固定垂木クランプを利用しカメラ脚部分を取り付ける。通常の固定カメラは地上から脚立で工事を行うものだが地上数メートルの足場の上での作業は細心の注意が必要となる。

違和感なくビケ足場に取付完了。夜間に赤外線ライトを照射する防雨型カメラは、暗い夜道こそ威力を発揮すると言っても過言では無い。



モニターに映し出された録画機の映像。日中はカラー映像を映し、夜間は赤外線ライトの為モノクロ映像となる。

クリアな映像は2週間から数ヶ月まで設定により録画する事が可能であり、もし何かの犯罪が捉えられたときもその部分だけを外部出力し、警察その他関係各所に提出できる。

※弊社ではお客様より掲載許可をいただいた情報のみ公開しております。

ご予算目安:約¥250,000(カメラ4台、レコーダ1台、工事費)

協力 株式会社スピード&ストラテジー